

基本研修 カリキュラム 【通信の場合】

	研修時間	講義名	テキスト ページ	担当講師
基本研修 講義 (レポート提出あり)	自宅学習	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉制度の概要 ・喀痰吸引制度の成り立ち ・重度障害児・者についての理解 ・喀痰吸引制度の運用 	5～9 10～14 17～23 25～32	清水 正勝講師
		喀痰吸引について <ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握(観察と測定など) ・感染と予防(感染予防の基本や具体的方法、喀痰吸引を行う際の留意点、カテーテルの取り扱い、薬剤耐性菌の問題など) ・呼吸の仕組みと呼吸障害(呼吸の仕組み、呼吸障害、呼吸障害の対応、気管切開を受けている人への対応や注意点、人工呼吸器療法や使用者の緊急対応、吸引部位の解剖、吸引の基本、各部位の吸引のコツと注意点など) ・喀痰吸引の物品、手順やヒヤリハットなど 	56～59 60～63 64～76 77～91 91～118	清水 正勝講師
		経管栄養について(栄養補給と経管栄養療法) <ul style="list-style-type: none"> ・食と排泄(消化について)、栄養補給方法、経管栄養の利点と欠点、注意点、リスク、管理、胃の位置や構造、胃瘻カテーテルの種類 子どもの経管栄養の注意点など ・経管栄養の物品・手順、中止要件 ・緊急時対応 	120～125 126～142 143～144	清水 正勝講師

会場にて実技演習・筆記試験

	研修時間	講義名	テキスト ページ	担当講師
基本研修 演習日	12:00～13:00 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・喀痰吸引の実技演習 ・経管栄養の実技演習 (模型と機材を使用しての実技演習) 	156～180 181～202	清水 正勝講師
	13:00～13:15 (15分)	休憩		
	13:15～14:00 (45分)	筆記試験前の自習時間		
	14:00～14:30 30分	筆記試験(四肢択一式問題 90点以上で合格)		
	14:30～15:15	筆記試験結果、オリエンテーション		